

令和4年第2回小城市議会定例会提案理由（その2）

（令和4年6月22日追加議案）

それでは、これより本日追加提案をいたしてまいります
議案の提案理由を御説明申し上げます。

議案第31号 令和4年度小城市一般会計補正予算
（第3号）でございますが、歳入歳出予算の総額に、歳
入歳出それぞれ1億7,789万円を追加し、補正後の予
算の総額を歳入歳出それぞれ221億8,015万7千円と
するものでございます。

それでは、補正の主なものについて、まず歳出から御
説明申し上げます。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対応地方創
生臨時交付金につきまして、国より新たに交付限度額通
知を受けたことに伴い、臨時的に必要な経費を計上する
ものでございます。

第3款 民生費でございますが、「保育所等給食費補
助事業」、「小城保育園保育事業」、「砥川保育園保育事業」
及び「三日月幼稚園幼児教育・保育事業」の4事業につ
きましては、コロナ禍における原油価格や物価の高騰等
の影響を受けている保護者の負担軽減のために、給食
食材費等の高騰分を支援するものです。

第 6 款 農林水産業費でございますが、「^{ぎょせん}漁船^{しょうねんゆ}省燃油活動推進事業」は、同じく原油価格や物価の高騰等の影響を受けている漁業者に対して、漁船の^{ねんゆ}燃油消費量削減のために、漁船船底の清掃事業に要する経費を補助するものです。

第 7 款 商工費でございますが、「第 4 弾 小売店舗等復興応援券事業」は、同じく原油価格や物価の高騰等の影響を受けている市民及び事業者を支援するために、第 4 弾として、1 人につき 3 千円の応援券の発行に係る費用を計上するものです。

第 10 款 教育費でございますが、「学校給食費物価高騰対策事業」は、同じく原油価格や物価の高騰等の影響を受けている保護者の負担軽減のために、給食食材費等の高騰分を支援するものです。

以上、歳出の主なものについて申し上げましたが、歳入につきましても、事務事業に伴う国庫支出金及び県支出金を計上するものでございます。

本日追加します議案につきまして、その概要を御説明申し上げましたが、御審議の上、御承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。提案理由の御説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。